

「共同利用機器取扱説明会」を開催

2011年11月15日

11月15日(火)にがん進展制御研究所棟4階 会議室及び5階 中央研究室において、今年度からの本格実施となった共同利用・共同研究拠点事業の一環で、学内外の研究者に対して本研究所管理設備を広く利用して頂くことを目的とし、以下のとおり共同利用機器取扱説明会を開催しました。

今回の説明会には、本研究所を始め、医学系、薬学系からの応募があり、教員・学生を含め9名の参加がありました。参加者は、メーカー担当者の機器説明を熱心に聞き入り、活発な質疑応答が行われ、大変有意義な説明会となりました。今後、本研究所においては、このような機器説明会を随時開催予定としています。

説明会概要

- 共同利用機器・・・ サスペンションアレイシステム(バイオ・ラッドラボラトリーズ Bio-Plex 200 Full system)
- 機器概要・・・ 100種類に色分けされたビーズを用いることにより、マイクロプレート1ウェルから多項目のサイトカイン、リン酸化タンパク質、疾患関連因子等を同時に検出、定量することが可能な革新的なバイオアッセイシステムです。
- スケジュール・・・ 13:00～13:40 機器の概要説明
13:50～16:00 実際の装置を使用し、サンプルを用いた実験から解析、メンテナンスまでの一連の操作解説

